

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年9月9日(2021.9.9)

【公開番号】特開2021-94332(P2021-94332A)

【公開日】令和3年6月24日(2021.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2021-028

【出願番号】特願2019-229463(P2019-229463)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 6 0 2 A

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月27日(2021.7.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

内部抽選手段による内部抽選の結果が所定の結果となった遊技において、ストップスイッチが所定の操作態様で操作されると所定図柄組合せが表示可能であるよう構成されており、

所定図柄組合せが表示されると所定数の遊技媒体が付与可能であるよう構成されており、

所定の遊技状態での或る遊技で内部抽選手段による内部抽選の結果が所定の結果となった場合は、所定の操作態様が報知可能であるよう構成されており、

所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示された場合は、第1画像が表示可能であるよう構成されており、

所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示された場合は、バックランプ演出が実行可能であるよう構成されており、

所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示された場合は、バックランプ演出が開始された後に第1画像が表示され、その後バックランプ演出が終了された後に第1画像が視認できなくなるよう構成されている遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明は、以下のような特徴を備えている。なお、以下の特徴構成の説明では、後述する実施形態において対応する構成の一例を括弧書きで示している。

本発明に係る遊技機は、内部抽選手段による内部抽選の結果が所定の結果となった遊技において、ストップスイッチが所定の操作態様で操作されると所定図柄組合せが表示可能であるよう構成されており、所定図柄組合せが表示されると所定数の遊技媒体が付与可能であるよう構成されており、所定の遊技状態での或る遊技で内部抽選手段による内部抽選の結果が所定の結果となった場合は、所定の操作態様が報知可能であるよう構成されており、所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示され

た場合は、第1画像が表示可能であるよう構成されており、所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示された場合は、バックランプ演出が実行可能であるよう構成されており、所定の遊技状態での或る遊技で所定の操作態様が報知され所定図柄組合せが表示された場合は、バックランプ演出が開始された後に第1画像が表示され、その後バックランプ演出が終了された後に第1画像が視認できなくなるよう構成されている。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

参考態様の遊技機は、清算スイッチと、清算スイッチとは別の所定のメインスイッチ（例えば、ストップスイッチ）と、を備え、清算スイッチが操作されたことに応じて清算処理を実行可能であり、前記所定のメインスイッチが操作されたことに応じて遊技の進行に係る所定の制御処理を実行可能である遊技機（例えば、スロットマシン）であって、清算スイッチが操作されてから当該清算スイッチの操作に応じて清算処理を実行開始するまでの期間において、前記所定のメインスイッチが操作された場合は、前記所定のメインスイッチの操作が停止された後に、清算処理を実行することが可能に構成されることを特徴とする。